



第2660地区



WEEKLY REPORT

大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 大阪市中央区西心齋橋1-7-3(〒542-0086)北炭屋町ビル

Tel.(06)6244-1008 Fax.(06)6244-1010

<http://www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例会 毎週月曜日・12時30分

ホテル日航大阪 Tel.(06)6244-1111

会長: 清水清一 幹事: 塩尻明夫 会報広報委員長: 松永 修

四つのテスト/言行はこれに照してから

I. 真実かどうか . みんなに公平か

. 好意と友情を深めるか . みんなの為になるかどうか

第1155回 例会 2014年(平成26年)5月12日

本日のプログラム	(本日のプログレス 中村 一 副SAA)
ロ-タリ-ソング 「君が代」「船場ソング」	
会長の時間 幹事報告 委員会報告	ニコニコ箱報告 出席報告
5月お誕生月会員お祝い	
卓話 「昭和時代を考える」 斎藤 満 会員	
理事会 「美濃吉 心齋橋御堂筋店」 18:30~	

前回(4月28日)例会記録

プログレス 俣野 富美雄 副SAA

1. 来客紹介 北野 克己 親睦委員

ゲスト: 0名 地区外: 0名 地区内: 5名 合計: 5名

- ・ こいのぼり
- ・ 子じかのバンビ
- ・ 子もり歌

2. 会長の時間 清水 清一 会長



先日私は心齋橋ロータリークラブより一通の手紙を頂きました。依頼の内容は来年度のIM7組インターシティミーティング担当クラブとしてのテーマについてでありました。基本コンヒトはグローバル化の進展に相応した新たな国際活動を目指し、国際社会の一員としてあるべき姿とその取り組むべき課題を共に共有化する場を提供しようという事で、テーマは「若さと国際性豊かなロータリー」と掲げられています。そして、我々のクラブにも主要な国際奉仕活動の状況等に関してのヒヤリングを望まれております。

私は長期ビジョンの中で我々のクラブの目指す未来像の特徴として国際的にも評価される人道的奉仕活動を行うと掲げており、ビジョン声明では全員参加の使命を持ち地域においても世界においても認知される人道的奉仕活動を行うクラブを目指すとしております。そして、戦略的優先事項の2には国際奉仕活動の強化を打ち出しています。

NPO 法人 JDM での国際歯科医療奉仕活動の継続支援はもとより、新しく進行しているシンガポールロータリーでの GG の協力、IM7 組共同事業としてフィリピンレイテ島災害復興支援プロジェクトの推進、バリ島における児童教育里親支援活動等をメインにお話をしようと思っています。

当クラブからの出席者は会長、幹事、会長エレクト、副幹事と今年度及び次年度国際奉仕委員長、副会長を予定していますが、会員の皆様で参加しようと思われる方は申し出てもらえれば大変ありがたいと思います。日時は5月26日で例会前1時間程度と考えておりますのでよろしくお願いいたします。

3. 幹事報告 塩尻 明夫 幹事

本日皆様のメールボックスに創立26周年記念例会のご案内を配布しております。5月19日(月)17:30～例会、18:10～懇親会となっておりますのでご出席の程よろしくお願いいたします。

4. 委員会報告

小島 常男 会長エレクト

地区研修会の連絡事項です。12月6日(土)午後6時から8時まで、地区大会終了後フェスティバルホールがロータリアンに開放されますので、出場希望の方はお申し出くださいとのことです。

5. ニコニコ箱報告 松永 修 親睦委員

大阪心齋橋 RC 佐伯 良一様 昨日は住太夫様 大阪最終講演に御相伴させて頂き有難うございました。
本日はその御礼に参りました。

栗原 会員 本日職奉卓話を担当させて頂きます。よろしくお願いいたします。

西村 会員 昨日第21回「つるやオープンゴルフトーナメント」が盛会裡に終了しました。結果藤田選手がこの大会3回目の優勝を果し大喜び！ご声援ありがとうございました。

大磯 会員 昨日竹本住太夫(文楽)の最後の舞台を拝見し感動致しました。

杉浦 会員 大磯様、昨夕は竹本住太夫の千秋楽大変感動しました。有難うございました。

新川 会員 昨日のつるやオープン久々に男子プロゴルフが盛り上がりました。西村社長ご苦労様でした。

小島 会員 先の話ですが5月9日(金)NHKE テレ「団魂スタイル」という番組で私が撮ったカワセミの写真が取り上げられました。

澤田 会員 栗原さん、片岡さん、大変お世話になりました。今後共宜しくお願い致します。

高階、清水、俣野、藤野、今泉、北野、松永、渡辺、小山、斧原、片岡、堀、宮原、日比、カンタトーレ、林、大嶋、伊藤、各会員 富岡製糸場と絹産業遺産群がユネスコ世界遺産に登録の見込み

6. 出席報告 俣野 富美雄 副 S A A

会員総数 40名 出席率計算会員数 40名 出席員数 31名 出席率 78%

第1151回(4月7日) 修正出席率 97%

7. 職業奉仕卓話 「帽子屋として」 栗原 裕 会員



当社は大正11年(1922年)に大阪船場で、私の父が帽子問屋を創業しました。戦争で中断し、戦後、兄が引き継ぎ、私が3代目(H3年 1991年就任)で、現在はわたしの長男が4代目(H15年 2003年就任)社長として、東京で頑張ってくれています。早くから量販店(GMS)との取引を始めて売上も伸び、一方、大阪万博(H44年1970年)で帽子の需要が大きくのびました。売上の拡大とともに、在庫管理が経営課題となり、コンピューターによる在庫の単品管理に取組み、物流機能も充実させました。長男(現社長)が学卒後入社しアディダス・(ナイキ)・フィラ・コンバース etc 商品の独自性、優位性をめざしスポーツブランドの独占契約をすすめ、自社企画商品の海外生産も進めました。

1999年に東京の裏原宿のキャットストリートに直営店1号店をオープンしました。

今の社長が部長の時に提案したのがきっかけでしたが、当時は卸売業が小売店を始めることに、社員のなかからも反対の声がでましたが、3年間辛抱するつもりで、出店しました。現社長もいろいろ苦労をしましたが、商品力とともに、コンピューター、物流の対応力もあり軌道にのりました。日本国内での最大手になりました。今では、東京のスカイツリー、丸の内線のキッテや大阪のグランフロント、あべのハルクスからも、お声がかかり出店させていただいております。

帽子は、もともとその人のステータスを表現するものでしたが、今は、スポーツやカジュアルファッションなど、さまざまなライフスタイルに添えていくことが求められています。

8. イニシエーションスピーチ 岩崎 寿英 会員



はじめまして、このたび入会させていただきました、岩崎寿英(いわさきひさえ)です。よく男性に間違えられる名前なので、事務所名を「岩崎ひさえ事務所」としましたところ、今度は選挙事務所と間違えられてしまいますが、社会保険労務士事務所です。谷町2丁目、大阪法務局の向かいにて事務所を構えております。どうぞお近くにお越しの際にはお立ち寄りください。

ご紹介いただいた塩尻さんとは15年来のお付き合いになります。以前、社会保険労務士事務所に勤務していた頃からの付き合いで、公私ともにお世話になっております。

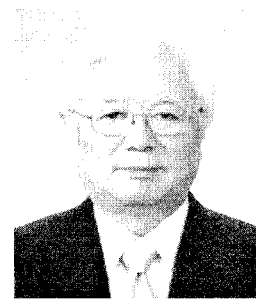
仕事の話はおそらく今後「職業卓話」においてお話をする機会があると思いますので、今回は自分の趣味についてご紹介したいと思います。趣味は「琉球舞踊」です。紅型衣装を身にまとい踊る姿をご覧になった方もいらっしゃると思います。そのような踊りから、古武道、空手の型を取り入れたものもあります。6年前にはニューヨークのカーネギーホールでの公演に出演させていただきました。今年7月にはハワイにて出演させていただく予定です。また皆様にもご披露させていただく機会があれば、ぜひ踊りたいと思います。

「自らの活動の中に達成感と喜びを共に分かち合おう」。清水会長の今年度の活動方針を念頭において、活動を通して皆様と親睦をはかっていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

米山セミナー

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

福家 宏



今年度米山記念奨学会への寄付金は、普通寄付5,000円、特別寄付25,000円をお願い致しました。昨年度より1万円のアップですから、地区米山奨学委員会の西谷委員長は2度にわたり皆様のクラブに説明文書をお届けし、ガバナー月信にも投稿されました。しかし私はそれでも皆様のご理解が十分とは言えないと感じておりました。そんな矢先、昨年10月5日に第2690地区の地区大会に参加の機会を得ました。この日私は感動的なプレゼンテーションを聞くことが出来たのです。

プレゼンテーションに立ったのは、プサコーン・ホンヨックさん(女性)でタイ米山学友会メンバーです。現在タイ国のバナソニック株式会社、代表取締役社長秘書であり部長をお勤めです。

彼女は高校の交換留学生として1991年来日し、1年間を過ごしました。その時のホスト・ファミリーご夫妻はとても素晴らしい方で、彼女のコミュニケーション力向上のため厳しく日本語を指導されましたが、彼女が帰国後わざわざタイを訪れて彼女に会い、日本の大学への進学を勧められました。結果として彼女は島根大学に入学し、猛勉強の末4年生の時に米山記念奨学生に選ばれたのです。彼女は大学卒業後、島根県横田町の町役場に勤めますが、横田町がタイと「そろばん交流」を始め、彼女はタイの子供たちへのそろばん導入に貢献し「そろばん大使」の役割を果たしました。彼女は米山奨学生となったお蔭でロータリーの例会に出席し、ロータリアンと交流するようにもなりました。その結果

社会人となるための様々な心得を身につけることが出来ました。そして今は、タイのバナソニックで要職についており、タイ米山学友会メンバーとなっていますが、詳しくは「ロータリーの友」2014年1月号32-33頁をお読み下さい。

彼女は米山奨学生となったことで、お金では買うことのできない素晴らしい人間関係を築くことになり、大きく成長しました。彼女はホスト・ファミリーへの思いを熱く語り、聴衆が涙を流すほどの感動を与えたのです。私は「はっ」と気付きました。米山セミナーだ!!我が地区でも米山学友を招いて、彼(女)らの感動体験を語ってもらう機会を作るべきだと感じたのです。米山セミナーは米山月間の始まる前に各クラブから3名程度は参加して頂き、米山記念奨学制度の成り立ち、これまでの実績などを参加者に伝えます。その上で、米山学友のプレゼンテーションを実施することで、米山奨学事業への理解を一段と深めて頂けるに違いないと考えました。

私は10月のガバナー諮問委員会にこの件をお諮りし、ご賛同を頂いたので、早速地区米山奨学委員会に、この件を伝えました。次年度は当地区では「地区米山セミナー」が9月6日(土)14:00～ OMMビル会議室にて催されることになっております(出席義務対象はクラブ会長様・幹事様です。新年度に入りご案内致します)。その成功を私は願って止みません。皆様のご協力とご理解をお願い致します。

【5月号ガバナー月信より】

次回5月19日例会予定

- ・創立26周年記念例会 31F「カトレア」17:30～
- ・懇親会 32F「スカイテラス」18:10～